



三菱掃除機(家庭用)

取扱説明書

形名

テーシー ゼットエックスイー ピー

TC-ZXE20P

(ブラシ自走機能 パワーブラシ)



- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

もくじ

ページ

特長	2	使 つ ま え
安全のために必ずお守りください	4	
各部のなまえ	6	

お掃除する	8	使 い か た
上手なお掃除	11	
ゴミをすてる	12	

お手入れ

●サイクロンボックス	14	お 手 入 れ
●パワーブラシ	16	
●クリーンカートリッジ	18	
●本体	18	
●すみずみブラシ	18	

収納する	19	こ ん な と き
故障かな?と思ったら	20	
●本体の保護装置について	22	
保証とアフターサービス	23	
仕様	裏表紙	
消耗部品	裏表紙	

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイト「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録

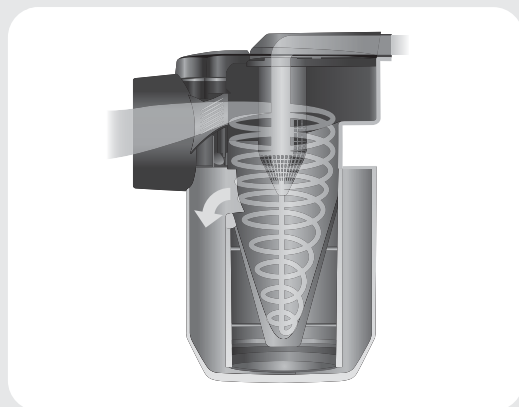
検索

特長

風神サイクロンテクノロジー

1 吸引力持続

ムダな風路のない「ダイレクト吸込み構造」で超高速遠心分離を実現しました。小さなゴミまでしっかり分離し、吸引力が持続します。



2 クリーン排気

「ゴミを分別するサイクロン」だからゴミの中の風が通りやすく、ニオイの発生を抑制します。窓を開けなくても快適にお掃除できます。

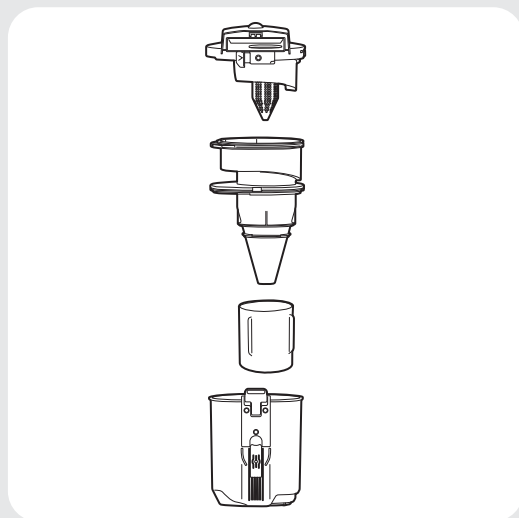


試験ゴミ	試験機関	試験方法	試験結果
ACダスト (ファイン)	SLG (ドイツ)	大きさが0.3~10 μ m ^{※1} の排出じんあい量測定	捕じん率(平均) 99.999% ^{※2}

※1 マイクロメートルは0.001ミリメートル。 ※2 IEC(国際電気標準会議)準拠の第三者機関SLG(ドイツ)測定結果に基づき当社にて算出。

3 簡単お手入れ P14~15

サイクロンボックスは簡単に分解でき、すべて水洗い可能なため、清潔にお使いいただけます。



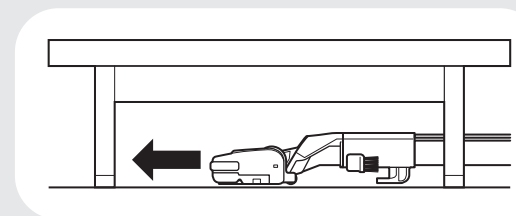
パワーブラシ

1 ブラシ自走機能

回転ブラシの回転力により、じゅうたん上でも軽い操作でお掃除できます。
(ただし、毛足の長いじゅうたんや、薄いマットの上では、ブラシ自走機能が発揮されないことがあります)

2 フラットヘッド機構

パワーブラシがフラットになるからベッドやソファの下までスムーズにお掃除できます。



節電モード P8~9

パワーを自動でコントロールして、ムダな消費電力を抑えます。



- 手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
- お掃除中、手元パイプを早く動かすと自動的にパワーアップします。
- お掃除を中断するとパワーダウンします。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

スマートセーブ

自動的にパワーアップ



手元を早く動かす
手元をゆっくり動かす

お掃除中



お掃除を中断する
お掃除を始める

自動的にパワーダウン



※パワーダウン時はパワーブラシの回転が止まります。

スマートオフ

パワーダウン後、約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

安全のために必ず お守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

■本文中や

本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。	禁止	ぬれ手禁止	分解禁止	火気禁止	水ぬれ禁止	接触禁止	指示を守る	電源プラグを抜く	指を挟まないよう注意 (パワーブラシ表示)
--	--	----	-------	------	------	-------	------	-------	----------	-----------------------

警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない
 (灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど)
 [火災・感電の原因]

電源コードを回転ブラシに巻き込まない
 [電源コードがいたみ、感電の原因]

いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない
 [感電・ショート・発火の原因]

電源コードや電源プラグを傷つけない
 (傷つけ・無理な曲げ・引っ張り・束ねたり・ねじったり・重いものをのせたり・挟み込んだり・加工しない)
 [破損して、火災・感電の原因]

運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない
 [けがの原因]
 (特にお子さまにご注意ください)

水洗いしない、風呂場などでは使わない
 (サイクロンボックス、回転ブラシ、クリーンカートリッジ、応用付属品は洗えます)
 [感電の原因]

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
 [感電やけがの原因]

改造しない、分解・修理しない
 [火災・感電・けがの原因]
 修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
 [他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因]

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
 [差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因]

電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布で拭き取る
 [電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因]

ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く
 [感電やけがの原因]

異常・故障時には直ちに使用を中止する
 [発煙・発火、感電、けがの原因]
 ●スイッチを入れても、運転しない
 ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
 ●運転中、時々止まる
 ●運転中、異常な音がする
 ●本体が変形したり、異常に熱い
 ●ホースが破れている
 ●こげくさいにおいがする
 ●その他の異常や故障がある
 すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

注意

吸込口をふさいで長時間運転しない
 [過熱による本体の変形・発火の原因]

排気口をふさがない
 [火災の原因]

排気口に手や足を近づけない
 [排気により、やけどをする原因]
 (特にお子さまにご注意ください)

ホース・伸縮パイプ・本体のピン穴に金属物を入れない
 [感電の原因]

〈パワーブラシについて〉
 ●車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・ブラシカバー 左右などが摩耗したまま使わない
 ●車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない [床面などに傷がつく原因]
 ●横やななめに引きずったり、壁・床面などに強く押しあてない [床面や家具などに傷がつく原因]

収納の状態では本体を持ち運ばない
 [伸縮パイプがはずれて、けがや床面に傷がつく原因]

ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない
 [爆発や火災の原因]

火気に近づけない
 ●本体の変形によるショート・発火の原因
 ●排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因

電源コードを巻き取る時は電源プラグを持つ
 [手をはなすと電源プラグがあたって、けがをする原因]
 (特にお子さまにご注意ください)

電源コードは電源プラグを持って抜く
 [感電やショートして発火・火災に至る原因]

使い終わったら電源プラグを抜く
 [けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因]



故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ホースなどのピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
 (ブラシ・すみずみブラシ・ノズルなどをつけて使用してください)

■殺虫剤、消臭剤などをかけない

■ホースを持ってぶらさげない

■ホースを傷つけない

■破れたり、傷ついたホースを使わない

■ハンドル以外を持って、本体を持ち運ばない

■本体に乗らない
 (特にお子さまにご注意ください)

■次のようなものは吸わせない
 [ゴミのつまり、内部の傷つきや故障の原因]

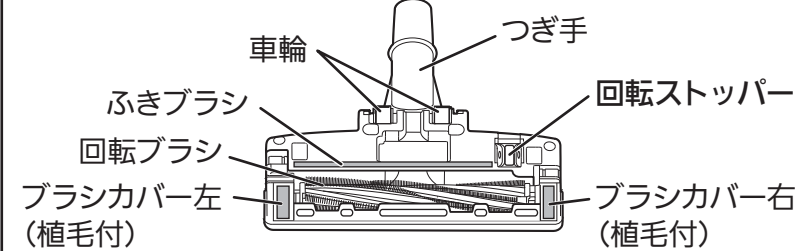
- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ペットボトルのふたなど
- ガラス、ピン、針、つまようじ、綿棒、金属片など
- 多量の砂や粉
- 除湿剤
- ペットなどの排泄物が付着したもの
- くつした、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも
- カーペットのふさなど

各部のなまえ



パワーブラシ
パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のもので異常ではありません。

ブラシ裏面



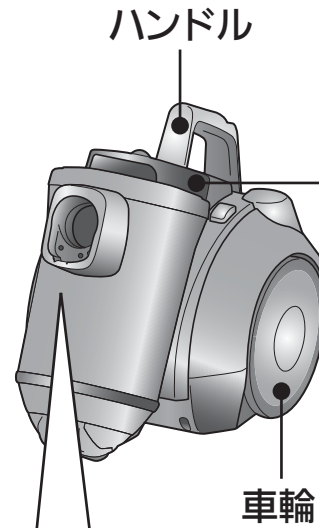
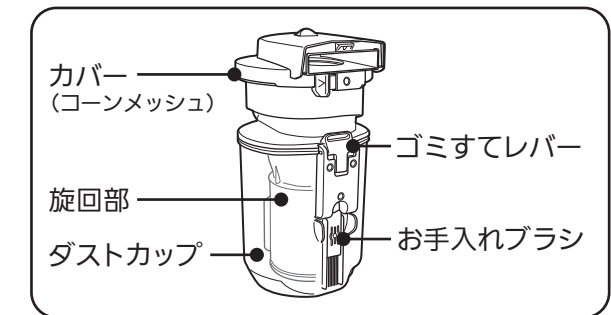
「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機構です。

組み立てかた

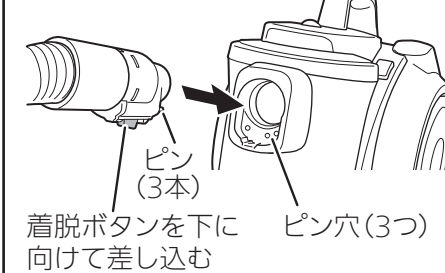
- ホース・伸縮パイプ・パワーブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。

サイクロンボックス

- ゴミをすてる P12~13
- お手入れする P14~15

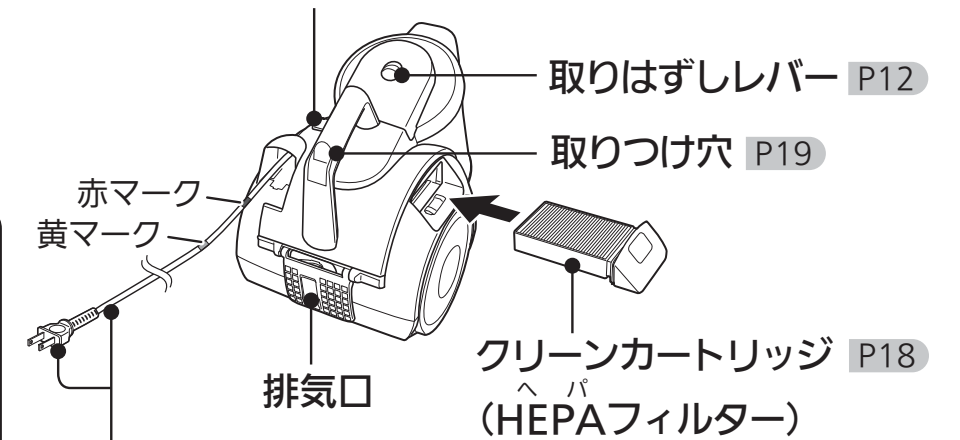


ホース差込口



- はずすときは、着脱ボタンを押しながらホースを抜く

コード巻き込みボタン P19

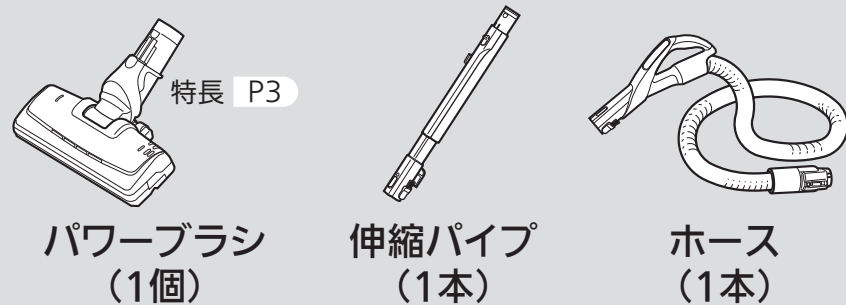


電源コード・電源プラグ

(電源コードは黄マークまで引き出し、赤マーク以上引き出さないでください)

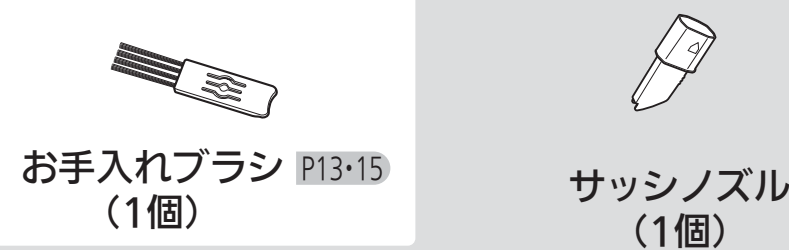
付属品

〈標準付属品〉



〈応用付属品〉

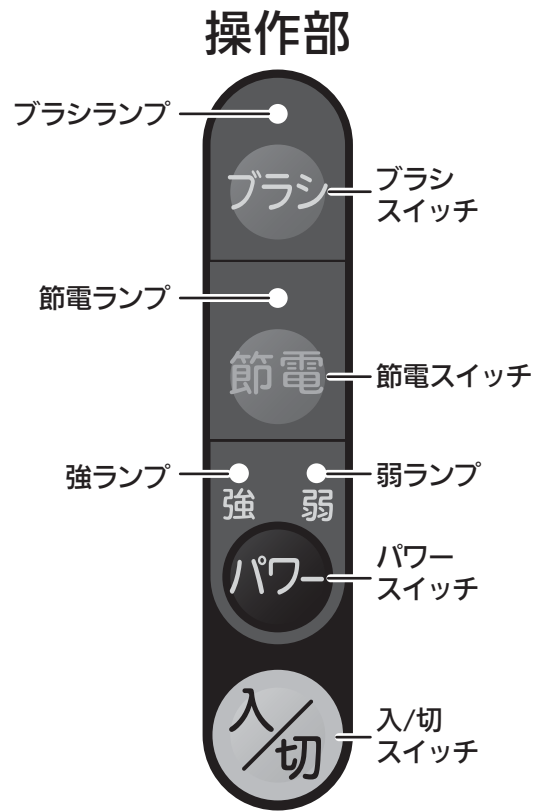
〈サイクロンボックスに装着済み〉



おねがい
電源コードは、水平に引き出してください。

お知らせ
夏場などは本体・電源コード・電源プラグ・排気が特に熱く感じる場合があります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。

お掃除する



スイッチに、下記形状の凸マークがついています。

- T : ブラシスイッチ
- e : 節電スイッチ
- ◇ : パワースイッチ
- : 入/切スイッチ

＜おすすめの運転モード＞

- 強い吸込力で
お掃除したいとき → **強**
- 吸込力を抑えて
お掃除したいとき
● フローリング・たたみ
などをお掃除したいとき
● 運転音を抑えて
お掃除したいとき → **弱**
- パワーブラシの回転音
が気になるとき → **パワーブラシ
回転「切」**
- 節電したいとき → **節電モード
「入」**

＜準備＞電源プラグをコンセントに差し込む

1 運転を始める

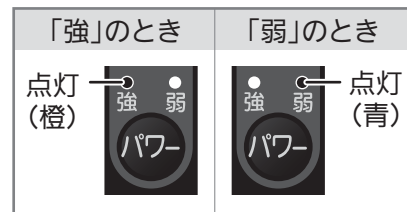
- **入/切** を押す
 - 「パワー」スイッチまたは「節電」
 - 「入/切」スイッチで運転を始める
 - そのときの運転モードでお掃除を

スイッチを押しても運転を始めます。
場合は前回の運転モードを記憶し、
始めます。

● 吸込力を変えるとき

パワ を押す

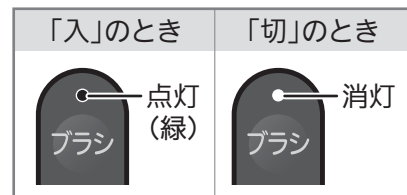
- 押すごとに、「強」「弱」が切り替わります。



● パワーブラシの回転を止めるとき

ブラシ を押す

- 押すごとに、パワーブラシの回転を「切」「入」します。
- 回転「入」にしているも、床面からブラシを浮かせると回転を停止します。



- じゅうたん・たたみ・フローリングなどの種類にかかわらず、パワーブラシが回転した状態でお使いいただけます。
- 運転開始時は、パワーブラシ回転「入」で運転します。

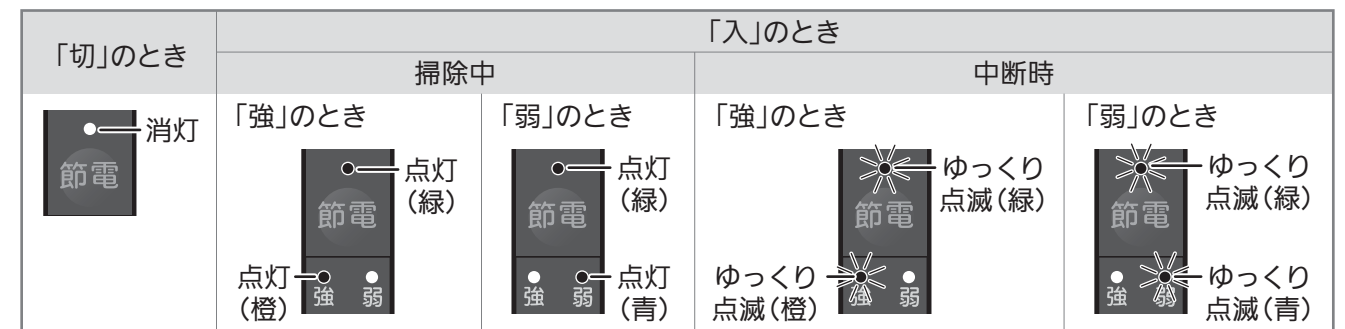
＜消費電力のめやす＞

強	約800W
弱	約600W
節電モード	強 約800W ↔ 約650W ↔ 約100W 弱 約600W ↔ 約500W ↔ 約100W

● 節電モードでお掃除するとき

節電 を押す

- 押すごとに、節電モードを「入」「切」します。



節電モードについて

- 手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
- お掃除中、手元パイプを早く動かすと自動的にパワーアップします。
- お掃除を中断するとパワーダウンし、パワーブラシの回転が止まります。そのまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まり、操作部のランプが全て消灯します。
- 再度運転するときは、「入/切」スイッチ、「パワー」スイッチ、「節電」スイッチのいずれかを押してください。



スマートオフ

パワーダウン後、約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。

自動的にパワーをコントロールするため運転音が変わりますが、故障ではありません。

2 運転を止める

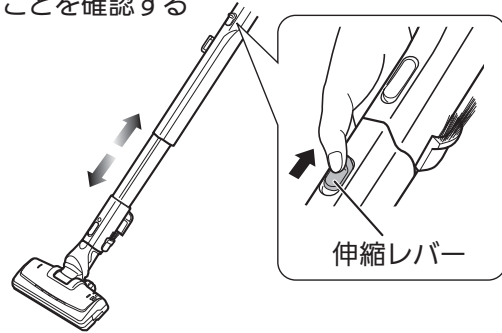
- **入/切** を押す

お掃除する(つづき)

伸縮パイプの長さ調節

伸縮レバーを手前に引きながら、長さを調節する(約48~69cmに調節できます)

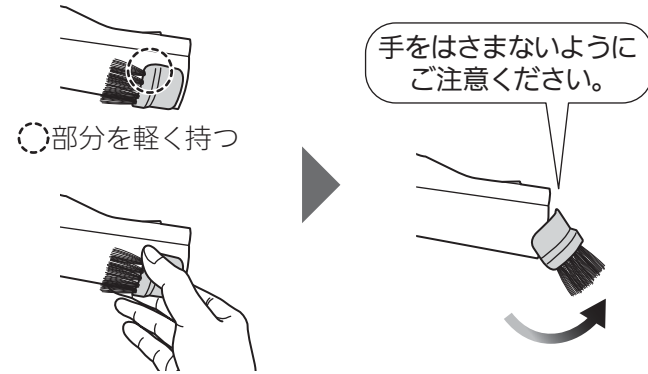
「カチッ」と音がして固定されたことを確認する



床面をお掃除しながら、伸縮レバーに触れないでください。固定が解除され、縮むことがあります。

すみずみブラシの使いかた

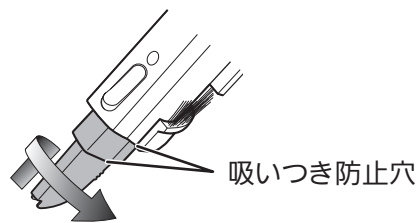
伸縮パイプ、またはパワーブラシをはずし、すみずみブラシを起こす(使い終わったら元に戻す)



- 手元パイプ(特に吸込口下側)・伸縮パイプ(吸込口下側やストッパー)で、床面や家具などをこすらないようにご注意ください。
- ピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

サッシノズルの使いかた

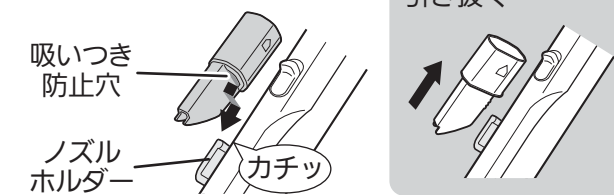
手元パイプ、または伸縮パイプにしっかりねじこむ



吸いつき防止のため、吸いつき防止穴からも吸気しています。

サッシノズルの収納

ノズルホルダーにサッシノズルをまっすぐ差し込む



あると便利な別売部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

別売部品に付属しているつぎ手パイプを接続して使用してください。P22

ふとんブラシ TI-23A 	キャッチブラシ AM-7 格子付き 	ハキトリブラシ AM-8
----------------------	-----------------------------	---------------------

上手なお掃除

お部屋を整頓してから掃除機をかけると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。

- 手元パイプのサブグリップを持って高いところや階段・卓上などのお掃除をすると、楽に操作できます。グリップは必要に応じて持ち替えて使ってください。P6
- デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

寝具

- 吸いついて動かしにくいときは「弱」で
- 別売のふとんブラシが便利です。P10・22

カーテンレールやサッシレールなど

- すみずみブラシ、またはサッシノズルで

エアコン・換気扇のフィルター・照明器具

- 伸縮パイプを最長にしてすみずみブラシで

壁ぎわ

- パワーブラシを軽く押しつけるように

じゅうたん・たたみ・フローリング

- ゆっくり、目にそってかける

パソコンのキーボード・机の上など

- すみずみブラシで

ベッドやソファの下

- 手元パイプはひねらず下げる

家具や家具などのすき間

- すみずみブラシ、またはサッシノズルで

使いかた

おまかせ

- ストッパーで床面や家具などをこすらないようにご注意ください。
- ＜パワーブラシについて＞
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。
- 床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。〔車輪などで床面に跡がつく原因〕(特にクッションフロアやひのきなどのデリケートな床面)

おまかせ

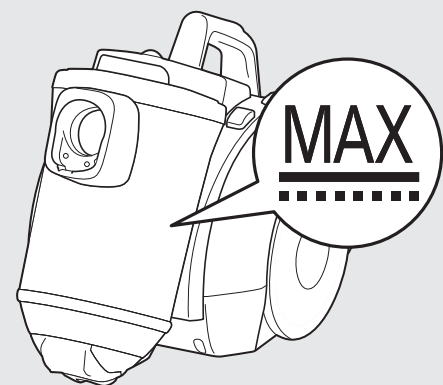
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面に跡がついたり、こすれて光沢に差が出る場合があります。
- お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
- ＜パワーブラシについて＞
- 砂ゴミの上で使うと、床面に跡がつくことがあります。
- 回転ストッパーから、こすれるような音(キュッキュッ)がすることがありますが、異常ではありません。

⚠ 注意 ● パワーブラシを横やなめに引きずったり、壁・床面などに強く押しあてない [床面や家具などに傷がつく原因]

ゴミをすてる

■お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

ゴミすてラインを超える前に、必ずゴミをすててください。

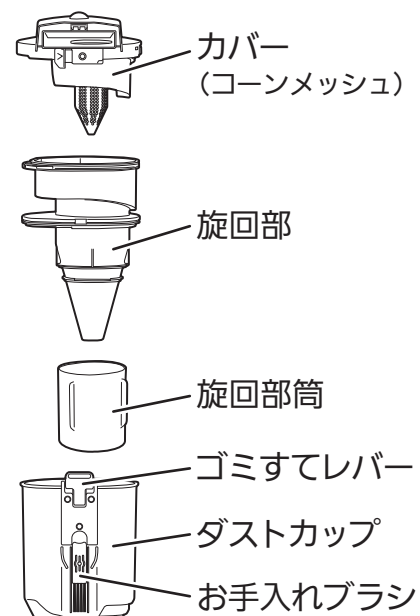


ゴミの種類により、ゴミのたまる位置が異なります。

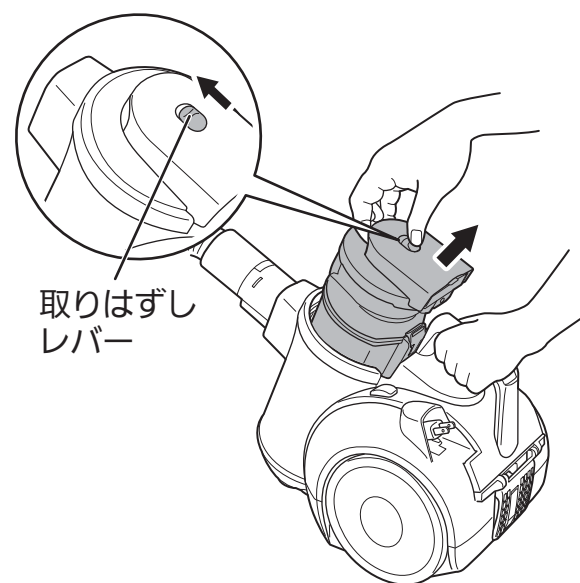
ゴミすてラインを超えてからもゴミを吸い続けた場合

- 吸込力が低下する原因になります。
- サイクロンボックスのお手入れが必要になります。P14~15
- クリーンカートリッジのお手入れが必要になります。P18

サイクロンボックス

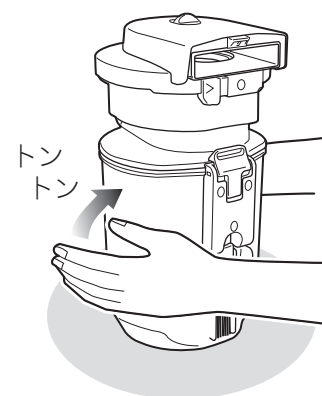


1 取りはずしレバーを引きながらサイクロンボックスを取り出す



おねがい サイクロンボックスを取出した後、本体内部にゴミが落ちている場合はふき取ってください。

2 サイクロンボックスを軽くたたく

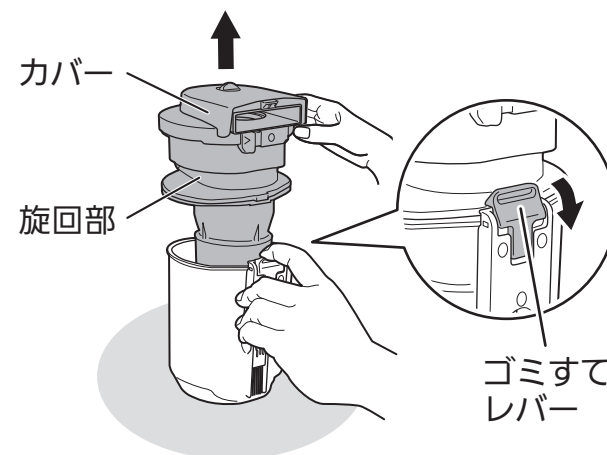


サイクロンボックスの内壁についたホコリが落ちます。

サイクロンボックス部分での集塵率は約99.9%※です。残りの微細なゴミは、モーターの保護用に設けてあるクリーンカートリッジに付着します。

※日本電機工業会自主基準ゴミによる、分離前後のゴミを比較(分離率 99.9%以上)。環境や使い方によって異なります。

3 ゴミすてレバーを引きながらカバー・旋回部をはずす



おねがい 旋回部をはずしたときは、必ずゴミをすててください。
[クリーンカートリッジにゴミが付着する原因]

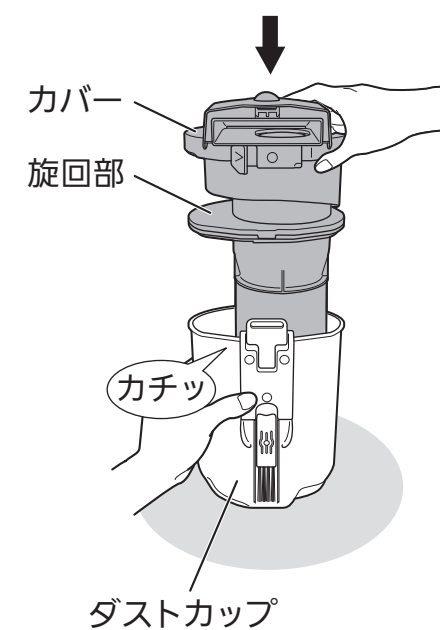
4 ゴミをすてる



付属のお手入れブラシでゴミを落とす(付属のブラシ以外は使わない)

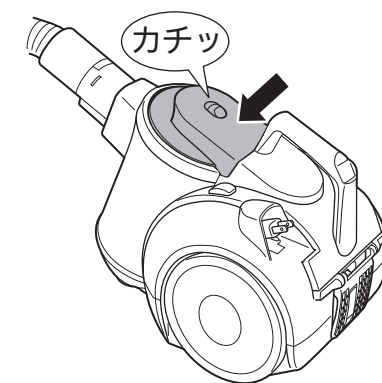
旋回部にゴミが残っている場合は、お手入れしてください。P14~15
(静電気などでゴミが付着している場合は、)水ぶきまたは水洗いしてください

5 カバー・旋回部をダストカップに確実に取りつける



6 サイクロンボックスを確実に取りつける

「カチッ」と音がするまで押し込む



使いかた

お手入れ

サイクロンボックス

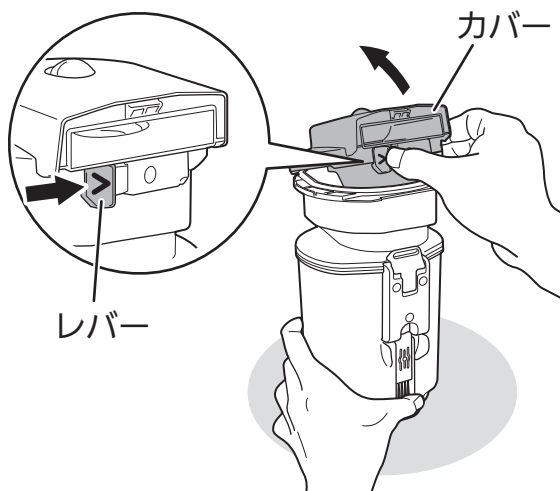


サイクロンボックスの部品は
全て水洗いできます。

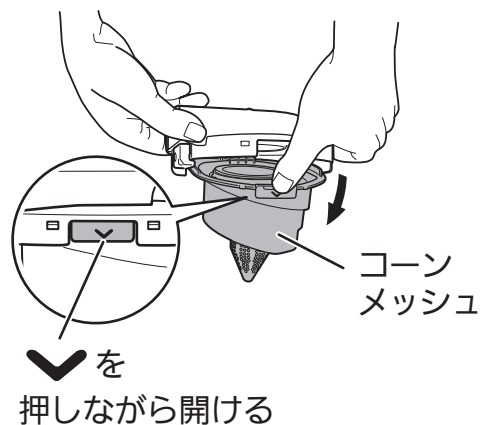
■汚れが気になったとき、または2カ月に1回程度お手入れしてください。

●新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスを各部に分けてください。

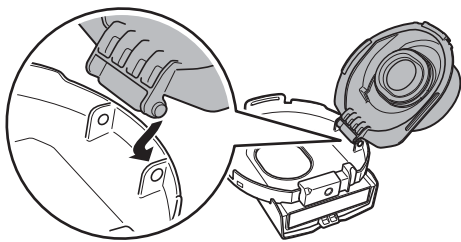
1 レバーを押しながら カバーをはずす



＜コーンメッシュの開けかた＞



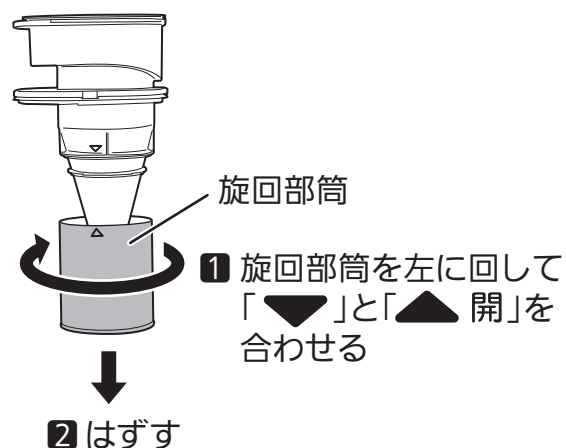
■コーンメッシュがはずれたときは
コーンメッシュの突起の片方をカバーの
穴に取りつけてから、もう片方を入れる



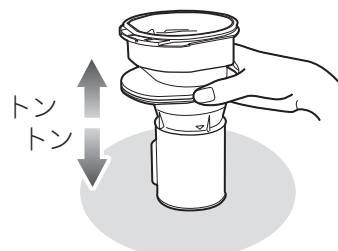
2 ゴミすてレバーを引きながら 旋回部をはずす



＜旋回部筒のはずしかた＞



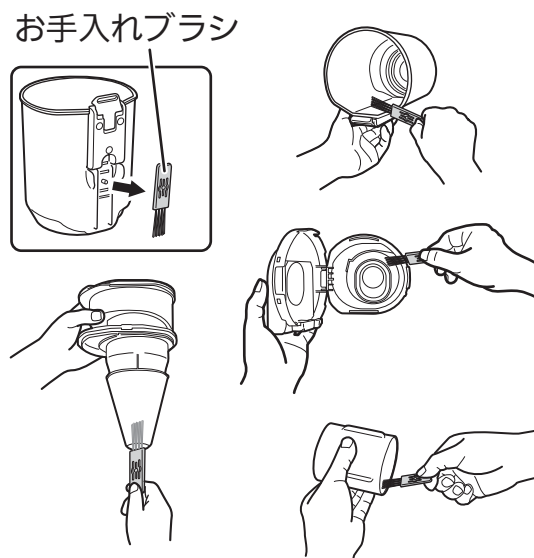
■はずしにくいときは軽くたたく



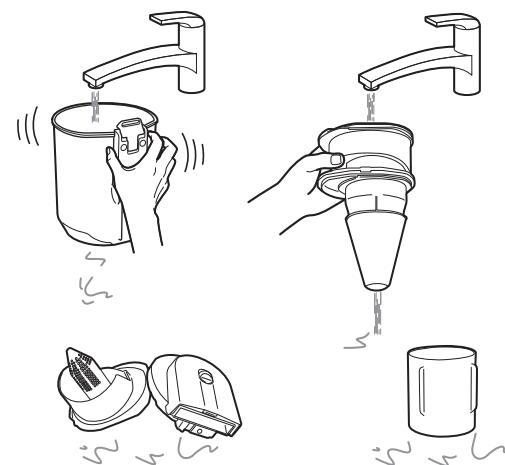
砂ゴミなどが落ちて、はずしやすくなります。

3 お手入れブラシでゴミを 落とし、流水で洗う

①付属のお手入れブラシでゴミを落とす
(付属のブラシ以外は使わない)



②流水で洗い、陰干しで充分乾燥させる
(乾燥が不十分だと、故障やにおいの原因になります)

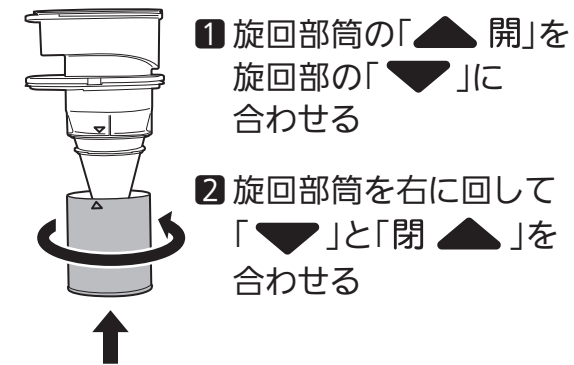


おながい

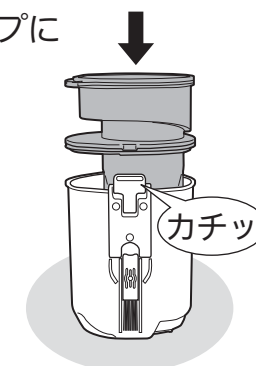
●洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・アル
コール・たわしなどは使わないでください。
●お湯で洗ったり、つけ置き洗いをしない
でください。
●洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤ
ーで乾燥しないでください。
[ヒビ割れや変形・変色の原因]

4 組み立てる

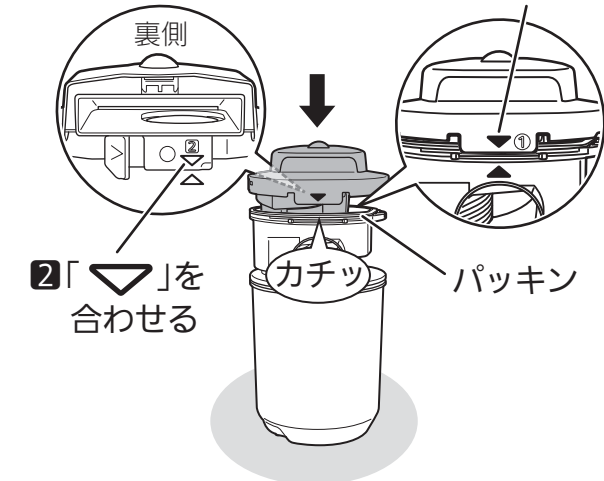
①旋回部筒を旋回部に取りつける



②旋回部をダストカップに
取りつける



③コーンメッシュを戻し、
カバーを取りつける



おながい

パッキンがはずれたときは、取りつけて
ください。

お手入れ

お手入れ(つづき)

パワーブラシ

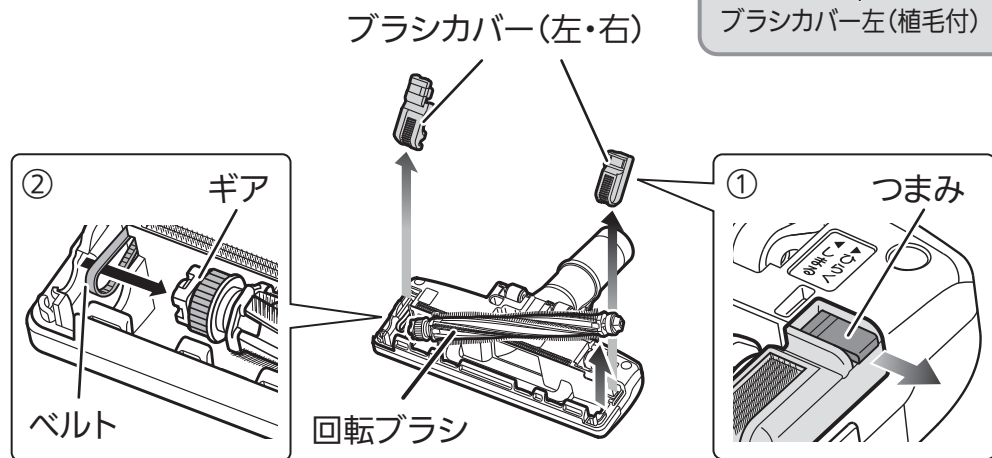
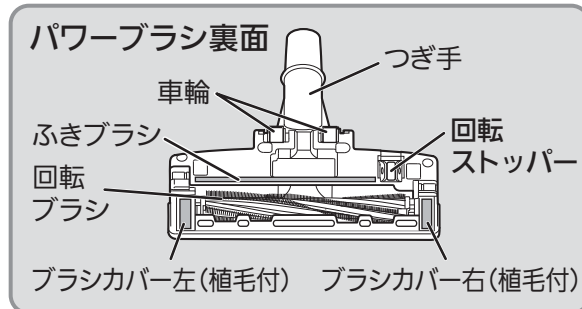


パワーブラシ本体は水洗いできません。
(回転ブラシのみ水洗いできます)

■汚れが気になったとき(週に1回程度)

1 回転ブラシをはずす

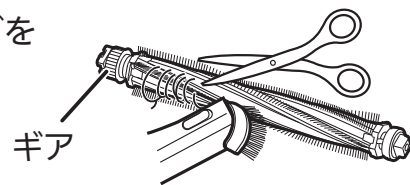
- ①つまみをマイナドライバー等でスライドさせ、ブラシカバー(左・右)をはずす
- ②回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす



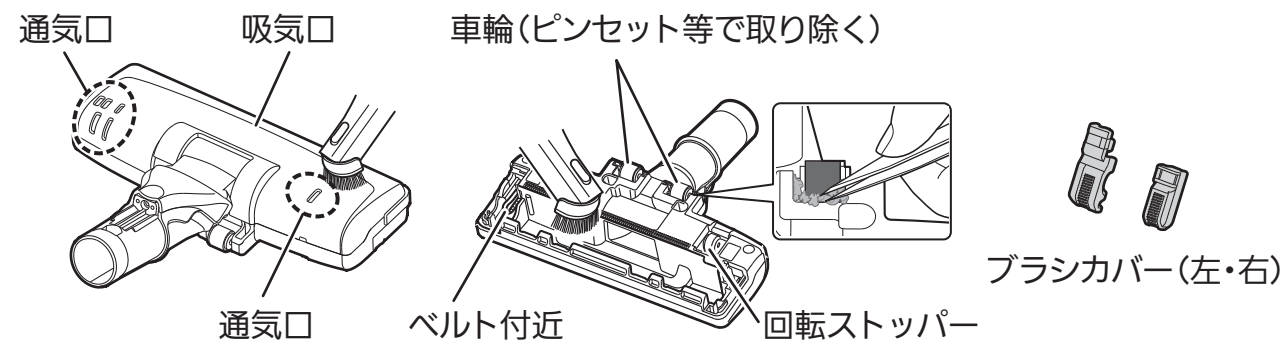
2 ゴミを取り除く

- ①回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずなどをハサミで切り、吸い取る

- 回転ブラシの植毛を切らないようにしてください。



- ②下記部分のゴミを吸い取る



- 通気口にゴミがついたままだと、保護装置が動作しやすくなります。P17

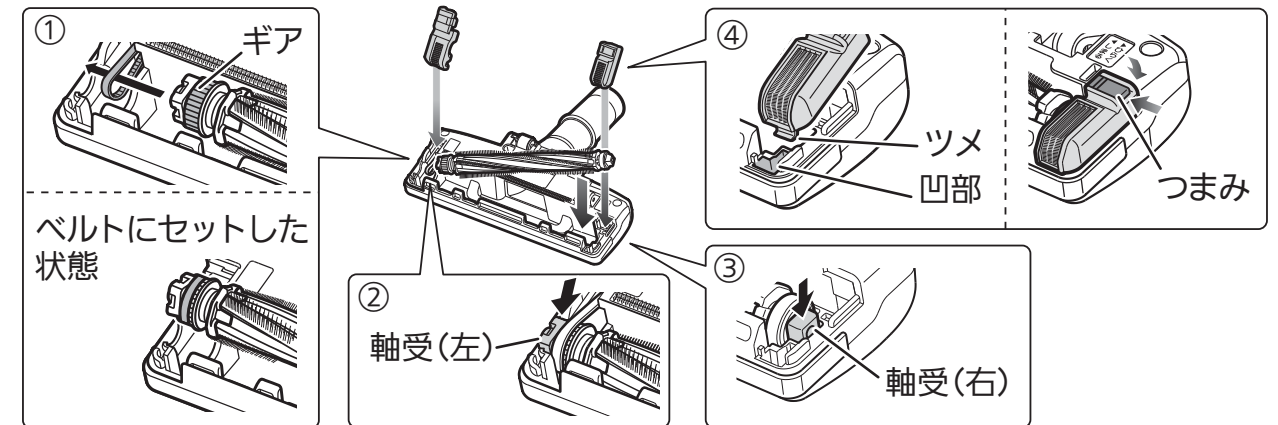
⚠ 注意

- 車輪・回転ストッパー・ふきブラシ・ブラシカバー 左右などが摩耗したまま使わない
- 車輪などに髪の毛などがからみついたまま使わない [床面などに傷がつく原因]

- 必ずパイプからはずして、お手入れしてください。
- お手入れの際は、特にお子さまにご注意ください。

3 回転ブラシを取りつける

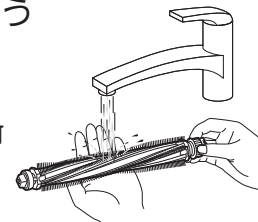
- ①ギアをベルトにセットする
- ②軸受(左)を溝に押し込む
- ③軸受(右)を溝に押し込む
- ④ブラシカバーのツメを凹部にかけて、つまみを確実に戻す



■それでも汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

- ①水で洗う
- ②5回以上振り、よく水をきる
- ③陰干しで約1日乾かす



- おねがい
- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
 - 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
 - 回転ブラシに注油しないでください。 [変形・変色・故障の原因]

- 回転ブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)は消耗部品です。摩耗したら交換してください。裏表紙
- ふきブラシ・車輪が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

パワーブラシの保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

- パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まる場合があります。

原因

- 回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまったまま使用した
- 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した
- パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけた
- 特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんに掃除した

直しかた

- ①運転「切」にし、電源プラグを抜く
- ②パワーブラシをお手入れする → 保護装置が解除されるまで、約5~10分お待ちください。(時間は周囲温度によって異なります)

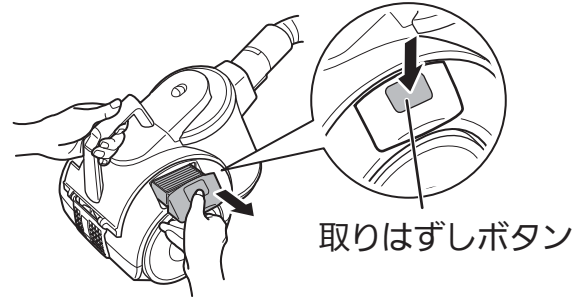
- 本体の保護装置 P22 が働くと、パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために回転ブラシが止まります。

お手入れ(つづき)

クリーンカートリッジ 水洗い可

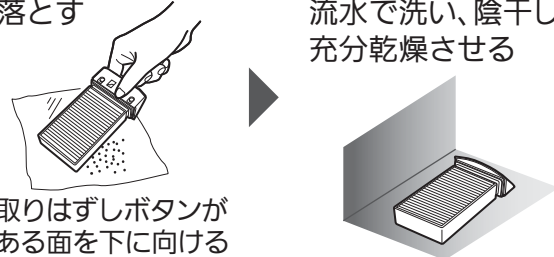
■汚れが気になったとき
(吸込力が弱くなったとき)

1 取りはずしボタンを押しながら クリーンカートリッジを引き出す



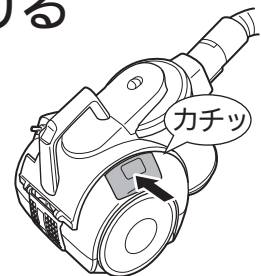
2 流水で洗い、充分乾燥させる (乾燥が不十分だと、故障やにおいの原因になります)

- ①たたいてホコリを落とす
- ②汚れが出なくなるまで流水で洗い、陰干しで充分乾燥させる



- おねがい
- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
 - お湯で洗ったり、つけ置き洗いをしないでください。
 - たわし・歯ブラシなどで洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。
[変形・変色・破損の原因]

3 クリーンカートリッジを 取りつける



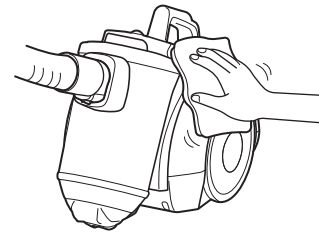
- お手入れ後、必ず本体に取りつけてください。
- クリーンカートリッジが取り付けられていないと、吸込めなくなります。正しく取り付けてください。
 - ホコリがモーターに入り、故障の原因になります。

本体 水洗い不可

■汚れが気になったとき

水ぶきする

かたくしぼった
柔らかい布でふく



- おねがい
- アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。
[変質や変色の原因]

すみずみブラシ 水洗い不可

■汚れが気になったとき

からみついた ゴミをとる

吸いながら、ようじなどを
使って取る



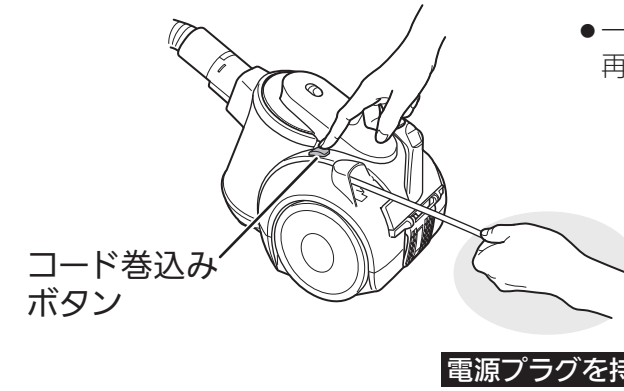
- クリーンカートリッジ・すみずみブラシ・お手入れブラシは消耗部品です。消耗したら交換してください。裏表紙
- すみずみブラシは、消耗部品に同梱の説明書にしたがって交換(着脱)してください。

収納する

安定の良い床面で収納してください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。

1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持って、コード巻き込みボタン(☉マーク)を押しながら電源コードを巻き取る

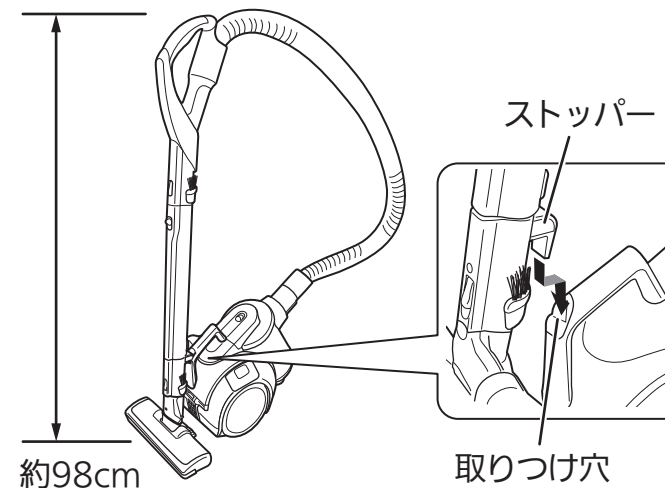


- 一度で巻き取れないときは、2~3m引き出してから、再度巻き取ってください。

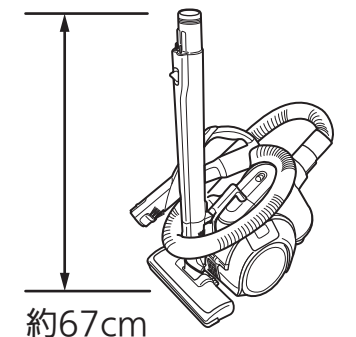
2 伸縮パイプを縮める P10

3 収納する

本体の取り付け穴に、伸縮パイプのストッパーを差し込む



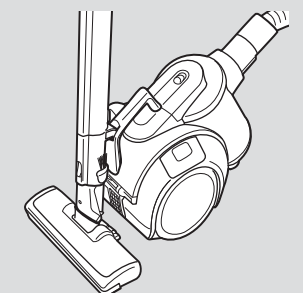
<低くしたいとき>
手元パイプをはずし、ホースを伸縮パイプに巻きつける



- パワーブラシをつけて収納してください。
- 本体を立てた状態では収納できません。

ちょっとその場を離れたときにも



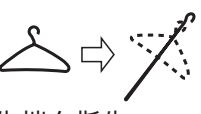
- その場を離れるときは運転を止めてください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に取扱

説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
よくあるお問い合わせ			
急に運転が停止した	本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミや異物がつまっていますか。		
	サッシノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。	本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 P22	
●吸込力が弱くなった ●運転音が大きくなった ●ホースが縮む	ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんか。	吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり保護装置が働きます。ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。 P22	
	延長コードを使用したり、他の製品と同一のコンセントで使用すると、電源電圧が低下し、吸込力が低下する場合があります。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。	
	サイクロンボックス・クリーンカートリッジを正しく取りつけていますか。	正しく取りつけてください。 P13・18	
	ホース差込口にゴミなどがつまっていますか。	ホースをはずし、つまっているゴミなどを割りばしなどで取り除いてください。	
	クリーンカートリッジが目づまりしていませんか。	お手入れしてください。 P18	
	ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミや異物がつまっていますか。	つまっていたら取り除いてください。	
ホースに異物がつまったときは			
<p>点検のしかた</p> <p>ホースを本体からはずし、片側から単3電池などを入れる。</p>  <p>反対側から出なければ、異物がつまっています。</p>	<p>吸込力で取り出す</p> <p>①パワーブラシと伸縮パイプをはずす。 ②ホースをまっすぐになるように伸ばし、「強」にする。 ③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。</p> 	<p>細長いものでかき出す</p> <p>①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。 ②ペンチなどを使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。 ③異物を引っかけて取り出す。(ホースジャバラ部を破かない) ように注意してください</p> 	
運転しない	電源プラグ・ホースが確実に差し込まれていますか。	差し込み直してください。 P6~7	
	ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。	取り除いてください。	
運転が自動で停止した	節電モード運転中にパワーダウンしたまま約30秒経過すると、自動的に運転が停止します。故障ではありません。	「入/切」スイッチ、「パワー」スイッチ、「節電」スイッチのいずれかを押しと運転します。 P8~9	
節電モード運転中に運転音が変化する・パワーダウンする	手元パイプの動きを検知し、吸込力を自動コントロールするため、運転音が変わります。故障ではありません。パワーダウンしてお掃除がしにくい場合は、「節電モード切」でお使いください。 P8~9		

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照ページ
回転ブラシが回らない・回りにくい	パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。	差し込み直してください。	
	パワーブラシ回転「切」になっていませんか。	パワーブラシ回転「入」にしてください。 P8	
	パワーブラシを床面から浮かせていませんか。	回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。 P6	
	パワーブラシの車輪にゴミがからみついていますか。	お手入れしてください。 P16~17	
	毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、回転ブラシが回りにくくなる場合があります。		
	薄いじゅうたんやマットでは、「弱」にしてください。 P8		
	回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまっていますか。		
	回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。	パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。 P16~17	
	パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけていませんか。		
	特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんをお掃除していませんか。		
回転ブラシを正しく取りつけていますか。	正しく取りつけてください。 P16~17		
電源コードが巻き取れない・引き出せない・ねじれる	電源コードが正常に巻き取られていない場合があります。	(巻き取れないときは2~3mくらい引き出してから)コード巻き込みボタン(Ⓜマーク)を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返してください。 P19	
	電源コードのねじれを直してください。		
電源プラグを差し込んだとき火花が出る	本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。故障ではありません。		
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	サイクロンボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。(食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります)	ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れしてください。 P12~15	
	クリーンカートリッジが汚れていませんか。	お手入れしてください。 P18	
	クリーンカートリッジが十分に乾いていますか。	水洗い後は、陰干しで十分に乾燥させてください。 P18	
クリーンカートリッジにゴミの付着が多い	サイクロンボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。	ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れしてください。 P12~15	

故障かな?と思ったら(つづき)

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法	参照 ページ
本体・電源コード・電源プラグ・排気が熱く感じる	夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。	異常ではありません。	
別売部品が取りつけられない	モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。		
別売部品が取りつけられない	別売部品をご購入した場合は、別売部品に付属している「つぎ手パイプ」を接続してご使用ください。		
別売部品が取りつけられない	別売部品に付属している「つぎ手パイプ」を紛失した場合はご注文ください。部品番号:【M11 D98 415ET】		
運転が止まり、操作部のいずれか2つのランプが点滅する	故障の表示です。安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。		

本体の保護装置について

モーターの過熱を防ぐために、本体の吸込力が自動的に低下します。この状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

操作部	原因
強 または 弱 ゆっくり点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまったら、連続運転した ● 吸込口をふさいだまま運転した ● 先の細い吸口を連続使用した ● サイクロンボックスのゴミが、ゴミすてラインを超えている ● クリーンカートリッジが目づまりしている

直しかた	対応
①電源プラグを抜く。 ②本体のホース差込口・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていたら、取り除く。 ③ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れする。 ④クリーンカートリッジをお手入れする。 →「入/切」スイッチ、「パワー」スイッチ、「節電」スイッチのいずれかを押しと運転します。 運転しないときは、少しお待ちください。(時間は周囲温度によって異なります)	P16~17・20 P12~15 P18

モーターの寿命について、知っておいていただきたいこと

掃除機のモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これはモーターの部品(カーボンブラシ)が摩耗する際に発生するものです。

- 以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証とアフターサービスについては、P23をご覧ください。

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間
お買上げ日から1年間です
ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
 <本体>クリーンカートリッジ
 <サイクロンボックス>お手入れブラシ
 <パワーブラシ>回転ブラシ、ふきブラシ、車輪、ブラシカバー 左右(植毛付)
 <手元パイプ・伸縮パイプ>すみずみブラシ

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(20~22ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となる場合があります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 ● 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
 ● 部品代…修理に使用した部品代金です。
 ● 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●修理部品は

部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱掃除機
2. 形名 TC-ZXE20P
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品などは)、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 ②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル
0120-139-365 (無料)
 ■ご相談対応 平日 9:00~19:00
 土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
 上記以外の時間は受付のみ可能です。
 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-077-365 (有料)
FAX 0570-088-365 (有料)
 フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
 TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)
www.melsc.co.jp
 インターネット
 空メールの送り先: **fc8634@melsc.jp**
 または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
FAX 0570-03-8634 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

仕様

形名	TC-ZXE20P	
電源	100V 50-60Hz	
運転モード	標準モード	節電モード
消費電力	800W～約600W	800W～約100W※2
吸込仕事率※1	200W～約120W	200W～約10W※2
運転音	64dB～約62dB	64dB～約48dB※2
集じん容積	0.7L(ゴミすてラインまで)	
質量	4.4kg(ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む)	
コードの長さ	5m	
標準付属品	ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ	
応用付属品	お手入れブラシ(サイクロンボックス装着品)・サッシノズル	
印刷物	取扱説明書・早わかりガイド・保証書	
本体寸法	幅:223 × 奥行:333 × 高さ:270(mm)	

※1 吸込仕事率は、伸縮パイプ最長時のものです。 ※2 最小値はパワーダウン時の値です。

消耗部品

お近くの三菱電機ストアか
取扱店でお求めください。

<p>お手入れブラシ 部品番号：M11 E40 183</p> 	<p>すみずみブラシ 部品番号：M11 D98 490B</p> 	<p>クリーンカートリッジ 部品番号：M11 E51 300FI</p> 
<p>回転ブラシ 部品番号：M11 E12 490M</p> 	<p>ブラシカバー 左(植毛付) 部品番号：M11 E12 321BL</p> 	<p>ブラシカバー 右(植毛付) 部品番号：M11 E12 321BR</p> 

お客さま便利メモ (お買上げの際に記入されると便利です)

お買上げ販売店名

電話 ()

お買上げ日

年 月 日

愛情点検



★長年ご使用の掃除機の点検を!

このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がある
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、電源プラグ
を抜いてから、必ず販売店
にご相談ください。

三菱電機株式会社

三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1